

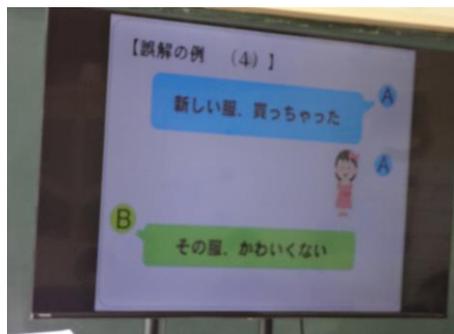
# 挑戦

～最高学年に向かって～

## 情報モラル教育



棚倉町教育委員会の情報コーディネーターの藁谷先生をお迎えして、「便利・楽しい・役立つ⇔危険・心配・トラブルのもと両面を知って、正しく安全に便利に使っていくこと」をテーマに身近に起こりうることを様々な例から考えました。「ICT機器の活用場面や便利さ」を考えたり、「近未来」を見通したり、危険性を考えたり・・・「顔の見えない相手とのやりとり」も動画や例題から考えたりしました。また、ゲームやYouTubeを長時間続けることを、具体例から子どもの思いと親の思いをそれぞれ子どもたちは考え、交流を図りました。子どもたちはSNSの便利さだけでなく、怖さも感じたようでした。ぜひ、お子さんとICT機器の活用やルールについて、再度話し合ってみてください。



### 見えない相手との交流

活用の1つとしてSNS（ライン）でのやり取りを動画で見たり、相手の表情が見えない文字のやり取りから起こる誤解について考えたりしました。

